

既存ソフト：mdbファイルにて出力される既存ファイルのデータ構造

システム名称	あつたかふれあいセンター利用者データ管理
内容	利用者登録

NO	画面名称	入力形式	選 択 肢 項 目
1	入力年月	自由記入	
2	利用者番号	自由記入	
3	氏名（漢字）	自由記入	
4	氏名（カナ）	自由記入	
5	性別	選択肢	男性、女性
6	住所	自由記入	
7	居住地区	自由記入	
8	連絡先	自由記入	
9	生年月日	自由記入	
10	世帯構成	選択肢	独居、高齢者夫婦のみ、高齢者と子（孫有無不問）、児童と両親、児童とひとり親、その他
11	障がい種	選択肢	なし、身体のみ、知的のみ、精神のみ、その他
12	自立	選択肢	不明、なし、要支援1、要支援2、要介護1、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5
13	介護保険サービス利用状況 （高齢者のみ）	選択肢	不明、利用していない、訪問系サービスのみ、通所系サービスのみ、訪問系+通所系サービス、その他
14	自立支援給付サービス利用状況 （障がい者（児）のみ）	選択肢	不明、利用していない、訪問系サービスのみ、通所系サービスのみ、訪問系+通所系サービス、その他
15	学童や保育園の利用状況 （児童のみ）	選択肢	不明、利用していない、利用している
16	あつたか利用開始時期	自由記入	
17	利用の契機	選択肢	あつたかの実施サービスの利用、イベント・学習会への参加、食事や入浴のみの利用、ボランティア・地域役員としての参加、その他（自由記述）
18	利用開始時に把握された課題	選択肢	日常生活動作に関する見守りが必要、家族関係の問題、経済的問題、健康上の問題、心身機能の低下、移動手段がない、孤立・閉じこもり、子育てへの不安、介護の負担（家族介護者が利用）、介護の負担（被介護者が利用）、認知症（物忘れ・意思疎通が困難）、その他（自由記述）
19	利用開始時のADL（屋内歩行）	選択肢	杖・歩行具なしで歩くことができる、杖を使って自分で歩くことができる、歩行具・介添えで歩くことができる、自力で車いす等を使った移動ができる、全介助
20	利用開始時のADL（服薬）	選択肢	自力で服薬ができる（確認不要）、正しく服薬できたか確認が必要、種類・容量などの用意と確認が必要、全介助
21	利用開始時のADL（意思伝達）	選択肢	自分の意思を伝えることができる、部分的に意思の確認が必要、全体的に意思の確認が必要
22	利用開始時のIADL（買い物行動）	選択肢	自分で買い物ができる（歩行・移動手段とは別）、金額など部分的に確認や援助が必要、買いたい物・金額など全面的に確認や援助が必要
23	利用開始時のIADL（手続き行動）	選択肢	申込・金銭の出し入れなどが自力でできる、部分的な確認・援助が必要、全面的な確認・援助が必要
24	活動状況	選択肢	運営協議会メンバー、活動応援団、地域の役員、受託団体役員

既存ソフト：mdbファイルにて出力される既存ファイルのデータ構造

システム名称	あつたかふれあいセンター利用者データ管理
内容	事業者登録

NO	画面名称	入力形式	選 択 肢 項 目
1	あつたか事業者名	自由記入	
2	法人種別	選択肢	社協、社会福祉法人、NPO、株式会社、有限会社、任意団体、その他
3	あつたか併設事業	選択肢	介護保険事業、障害者自立支援事業、児童関連施設、その他、なし
4	あつたか事業開始年	自由記入	
5	拠点（サテライト）の名称及び開催曜日	自由記入	※曜日はチェック式（月～日）
6	居住地区設定	自由記入	
7	センター職員	自由記入	
8	実施している機能	選択肢	集い、送る、預かる、働く支援、泊まり、訪問、生活支援、配食、移動手段の確保、相談、つなぎ、交わる、学ぶ